資料2－3

外国人住民に関する課題共有に向けた シンポジウムの開催について

北海道 ShiriBeshi

外国人住民に関する課題共有に向けたシンポジウム

○後志総合振興局における施策の方向性(政策展開方針)

・グローバルな視点で地域の活性化や持続的発展に貢献するグローカル人材の育成
・多文化共生社会の実現に資する取組の推進

○現状と主な課題

後志地域の中でも**特にニセコエリア**においては、積極的な開発・投資、外国人住民、インバウンド客の増加など、様々な恩恵があり、道内の中でも多文化共生がある程度進んでいる一方で、
日本人と外国人との課題のほか、様々な国籍の人々が共に暮らすことで起きている新たな課題(外国人同士のあつれきなど)が生じている現状。

《オモテ(FRONT)》

- **積極的な開発・投資**
  ▸国際的リゾートエリアとして発展
- **外国人住民、インバウンド客の増加**
  ▸人材不足の解消に寄与
  ▸地域経済への貢献
- **外国人との交流機会の拡大**
  ▸地域コミュニティへの融和
  ▸外国語と触れ合う多くの機会

《ウラ(BACK)》

- **違法な開発行為**
  ▸法令違反事案・悪質な事業者
- **生活面でのトラブル**
  ▸納税しない ▸ごみ問題 ▸無保険
- **外国人同士のあつれき**
  ▸生活習慣・文化の違い

○目的・効果

多文化共生の未来に向けて、ニセコエリアで起きている問題について、関係機関で共有するとともに、他地域の状況や対応などについての知見を深めることを目的に、管内の市町村・企業等を対象としてシンポジウムを開催する。

※チラシ・開催イメージ

外国人住民に関する課題共有に向けたシンポジウム

○プログラムの想定

01	開会(あいさつ)	
02	ニセコエリアの現状・取組について (倶知安町、ニセコ町)	【30分】
03	多国籍の人材を受け入れている 企業の現状・取組について	【30分】
04	国の動き　or　他自治体の状況	【20～30分】
05	パネルディスカッション	【30～40分】
06	閉会(あいさつ)	

計120分～150分程度

○実施想定スケジュール

5月	関係機関・登壇者等の各種調整、依頼
6月	下旬:開催日程・会場等決定
7月	地域づくり連携会議での開催周知
8月	中旬:シンポジウム開催案内
9月	▼
10月	**シンポジウム開催** **(10月15日(木)or10月13日(火)予定)**